令和４年度　学校教育の全体構想（案）

日置市立鶴丸小学校

教育実践の理念

「命をあずかり　命を守り
命を育て　命の花を咲かす」

剛　　正　　和

一人一人**「出番」「居場所」**があり **「心を育てる」**
創造の教育

家庭・地域との連携

○　家庭教育
○　社会教育
- ＰＴＡ活動
- 少年団活動
- 公民館活動
- 子ども会活動

研　究　主　題

自ら進んでコミュニケーションを図る児童の育成
～外国語・外国語活動を中心に他教科・領域にも広げて～　Ｒ３年度

目指す学校の姿

1　力をつける学校
（自信・自力・自尊）
基礎学力の定着，体力・運動能力の向上

2　安全な学校
（安全・安心・安定）
いじめがなく思いやりがあり，整備の行き届いた学校

3　地域と協働する学校
（信頼・発信・受信）
地域とともにある学校，開かれた学校

本校の教育課題

1　基礎・基本を身につけ，思考力，判断力，表現力及び自ら学ぶ力を持つ児童の育成
2　人を思いやり，感動し探求する豊かな感性を持つ児童の育成
3　夢や希望を持ち，粘り強くがんばり抜く実践力を持つ児童の育成
4　健康・安全に対する自己管理能力を高め，体力・気力づくりに主体的に励む児童の育成
5　日置（東市来）の自然や文化を知り，郷土を愛する心を持つ児童の育成

校訓

つよく
ただしく
むつまじく

教　育　目　標

心豊かでたくましく，自ら学び・考え・行動する子どもを育てる

目指す子どもの姿

1　自ら考え，進んで学ぶ子
2　豊かな心で，思いやりのある子
3　粘り強く，たくましい子

目指す教師の姿

1　使命感と職責感を持ち，明るく健康で，人間性豊かな教師
2　常に子どもとあり，研修に励み，信頼される教師
3　連帯感に厚く，共に知恵を出し，汗を流す教師

教育の基底

○　公教育の理念に立って
○　県・地区・市の重点施策を踏まえて
○　地域・学校・児童の特性を生かして
○　保護者，校区民との三者一体で

経　営　基　本　方　針

1　歴史と伝統の中で生まれた「剛・正・和」の精神を継承する。
2　知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで生きる力を身につけた子どもを育成する。
3　一人一人の人権を大切にし，規範意識や倫理観，他人を思いやる心や美しいものに感動する「豊かな心」を身につけさせる。
4　たくましく生き抜くための健康や体力を培う。
5　児童の自ら学ぶ意欲を高め，基礎学力の確実な定着を図る。
6　子ども一人一人の持つ良さや可能性を伸ばしていく教育を推進する。
7　地域の人や自然・文化・伝統等にふれる活動や交流活動を推進する。
8　国際社会に生きる日本人としての資質を培い，課題に対する学習の充実を図る。
9　家庭や地域社会と三者一体となった教育活動の推進を図る。
10　信頼と活力を生む開かれた学校づくりに努める。
11　教育公務員としての使命感・職責感をもった教育実践に努める（教職員の資質向上）。
12　地域・保護者の信頼と期待に応える教育を推進する。

重　点　事　項

1　確かな学力の定着・向上
- 新学習指導要領の確実な実施
- 主体的，対話的で深い学びへの授業改善
- 学業指導の充実と家庭学習時間の確保
- 小・中一貫教育の推進
- ＩＣＴ機器を活用した指導法改善

2　道徳教育・特別支援教育の充実
- 考え，議論する道徳科への授業改善
- 個に応じた適正な教育支援の推進

3　児童理解に基づく積極的な生徒指導
- ６つの「あ」への取組（あいさつ）
- 交流教育（保・幼・小連携）の推進
- 「汗の教育」の推進（勤労・奉仕活動）

4　体力・運動能力の向上
- 教科体育の充実と一校一運動の推進
- チャレンジかごしまへの取組推進

5　健康・安全教育の徹底
- 健康への自己管理能力の育成強化
- 交通事故防止等の安全指導の徹底

6　学校・家庭・地域との連携
- 家庭・地域社会の教育力の向上
- コミュニティ・スクールの機能化

学校評価（自己・保護者）

外部提言
○　学校運営協議会
○　信学委員
○　校区生指連

児童評価

学年・学級経営
○　学級目標
○　努力点
○　具体的実践

ワンランクアップを目指す

人事評価制度の活用

学校自慢　思いやり　と　パソコン　と　花　の学校
一事徹底　６つの「あ」運動・・・・あるき，あいさつ，あそび，あつまり，あとしまつ，ありがとう